




## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	大阪市食生活改善推進員協議会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>大阪市が食育推進、健康づくりのリーダー養成を目的として開催している「健康講座保健栄養コース」の修了者が、栄養及び食生活改善の実践活動をすすめ、広く地域の健康づくり、食育の推進に寄与することを目的に、昭和 52 年 5 月に設立、会員数は 4,206 名(平成 27 年度現在)。</p>
取組内容  平成 27 年度 実績	<p>①キッズクッキング・プレマクッキング・おやこの食育教室          子どもの頃から望ましい食習慣を身につけ、食の大切さや楽しく食事をすることの重要性を知ってもらうことを目的に、子どもや保護者、若い女性や妊婦の方を対象に実施しました。</p> <p>②生活習慣病予防講習会          年度の活動テーマを「みんなで食べたらおいしいね ～家族や仲間と共食を～」に加え「1日3食、主食、主菜、副菜をそろえましょう」の2つとし、共食がもたらす利点についての普及啓発と生活習慣病予防を目的に全世代を対象に講話や調理実習等の講習会を実施しました。          また、健康寿命の延伸を目指すことを目的とした地域の住民同士の繋がりに着目した「ヘルスマイトが『TUNAGU』(繋ぐ)パートナーシップ事業」講習会・家庭訪問で、塩分濃度計を用いた塩分チェック等を行ない、「減塩の大切さ」について啓発しました。</p> <p>③男性のための料理教室          主に団塊世代の男性を対象に「食生活に関する自立への支援」を目的に、調理実習等を中心とした講習会を実施しました。</p> <p>④低栄養・ロコモ・認知症予防教室          高齢社会においては健康寿命の延伸が課題となっている。健康的な食事や規則正しい生活を心がけ、元気に長寿を全うできるよう低栄養予防・ロコモ予防・認知症予防を目的に講習会を実施しました。</p> <p>⑤「食育の日」の取組          6月19日を「食育の日」として、各区においてキャンペーン等を実施しました。</p> <p>⑥食育に関係したイベント等</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="width: 450px;"> <p>ライフステージに応じた内容で、献立等の展示、リーフレット配布、種々の媒体を用いた体験型の活動を実施しました。</p> </div> </div> <p>■今後の予定          従来の「子どものためのよい食習慣づくり」「生活習慣病予防」を2大柱に加え、平成 28 年度は「よく噛んで、味わって！」をテーマに、地域での子育て世代への普及啓発活動を進めていきます。</p>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	一般社団法人 大阪府医師会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	医道の高揚、医学および医術の発達ならびに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉の増進に寄与することを目的に、昭和 22 年に設立されました。 会員数は約 17,600 名です。
取組内容  平成 27 年度 実績	<p>■ 提供・協力している広告媒体を通じて、医療・健康に関する身近な情報を発信しています。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>毎日放送ラジオ「ドクターM」 平成 27 年 7 月 4 日放送「ダイエットについて」</p> </div> </div> <p>NHK ラジオ「季節の健康」 平成 27 年 11 月 25 日 「小児の食物アレルギー」 毎日放送ラジオ「ドクターM」 平成 27 年 6 月 20 日 「メタボリックシンドローム」</p> <p>毎日新聞「ご近所のお医者さん」平成 27 年 11 月 13 日掲載 「脂質を抑えてヘルシーに」</p> <p>■ 府民の皆様の健康向上を目指して、エイジレス健康講座等のイベントを開催</p> <p>■ 「糖尿病日常診療の進め方研修会」の開催 毎年、大阪糖尿病対策推進会議と共催で医療関係者を対象に研修会を行っています。 平成 27 年度は 11 月 22 日、平成 28 年 2 月 2 日に開催</p> <p>■ 地域住民の皆様に適切な医療提供が出来るよう会員医師や医療関係者を対象に研修会・勉強会を開催しています。</p> <p>■ 「特定健診・特定保健指導」を通じて、食生活の改善により生活習慣病の予防効果が期待出来る方に対するサポート、医療関係者への情報提供を行っています。</p> <p>■ 地域医師会では、地域における健康まつりを開催し、 パネル展示などによる疾病予防や健康づくりの普及啓発に努めています。</p>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	<b>公益社団法人 大阪府栄養士会</b>
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	保健、医療、福祉及び教育等の分野において、対人専門職業人としての倫理と、科学的かつ高度な技術に裏づけられた食と栄養の指導を通して、府民の公衆衛生の向上に寄与することを目的とする事業を行なっています。会員は管理栄養士・栄養士です。会員数は、約 3,100名です。
取組内容  平成 27 年度 実績	<p>■府民食生活講座「子どもの料理教室」          テーマ:「野菜バリバリ、朝食モリモリ」 対 象:大阪府内の小学生          平成 27 年 7 月 25 日(土)ゆうゆうセンター(交野市) 参加者 21名          平成 27 年 8 月 2 日(日)堺市教育文化センター(ソフィア堺) 参加者 18名          平成 27 年 11 月 28 日(土)河内長野市立市民交流センター(キックス) 参加者 27名          平成 27 年 12 月 26 日(土)摂津市立コミュニティプラザ 参加者 27名</p>  <p>■児童福祉施設におけるクッキング講座          対象:児童福祉施設に勤務する管理栄養士・栄養士・調理員・保育士等          内容:「スキムミルクを素材とした料理」の調理実習と          「食育計画に基づいた食育の実践報告とグループワーク」          平成 27 年 9 月 6 日(日) 東大阪市市民プラザ(希来里) 参加者 26名</p> <p>■おおさか食育フェスタ 2015(8 月 19 日(水))に参加          食育SATシステムを使い、約350名に食事についてアドバイスを行ないました。          会場①:イオンモール茨木          会場②:岸和田カンカンバイサイドモール</p> 

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	一般社団法人 大阪府歯科医師会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>大正 15 年設立。            会員数 5,570 名(平成 28 年 1 月末現在)。            本会は、医道の高揚及び学術研鑽を通じて、地域社会における歯科医療の促進と公衆衛生の普及啓発を図ることを目的とする。</p>
取組内容  平成 27 年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、大阪歯科保健大会で 8020 達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発しました。</li> <li>■ 本会の中に在宅歯科医療連携室の相談窓口を設置し、居宅療養でお困りの市民の方々に対応しております。中には食事量減少等の相談があり、義歯の調整や摂食・嚥下指導等に努めています。</li> <li>■ 「噛むこと」「味わうこと」は学習によって身に付いていく能力であり、その育成がいかに重要であるかを伝え、食育のより一層の充実を図っていきたいと考えております。</li> <li>■ 大学・短大・専修学校の学校保健担当者や学生担当者に対し、食生活等の生活習慣と歯周病の関わり等に関するワークショップ形式の研修会を実施し、学生に広めていただくことで、一人暮らし等で生活習慣が大きく変化する時期である学生の歯科口腔保健意識の向上を図ることを目的とした普及啓発事業を実施しています。</li> </ul>

## 第2次大阪市食育推進計画の取組内容等

<p>団体名</p>	<p>一般社団法人 大阪府薬剤師会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>公益社団法人日本薬剤師会の趣旨に則り、公衆の厚生福祉の増進に寄与するため、薬剤師の倫理的及び学術的水準を高め、薬学薬業の進歩発展を図ることを目的としています。</p> <p>設立年月日は明治23年1月11日です。会員数は7,909名(平成27年12月末現在)です。</p>
<p>取組内容  平成27年度 実績</p>	<p>■薬と健康の週間「府民のつどい」の開催</p> <p>毎年10月17日から23日までの1週間は「薬と健康の週間」となっており、本会では事業の一つとして、「府民のつどい」を開催いたしました。その中で、府民を対象に薬の適正使用(薬と食べ物の相互関係等)について、クイズ形式で啓発いたしました。</p> <p>日時:平成27年10月18日(日)14:15～16:30 場所:なんばウォーク(クジラパーク)</p>  <p>■「府民健康フォーラム」～私たちの暮らしと薬・検査・栄養～の開催</p> <p>平成17年度から開催しており、平成27年度で11回目となりました。大阪府臨床検査技師会、大阪府栄養士会との共催で、薬剤師・臨床検査技師・栄養士それぞれの立場から府民の皆様がより健康に暮らすための提案をしています。</p> <p>日時:平成27年10月25日(日)14:00～16:40 場所:ブリーゼプラザ小ホール 参加者:208名 テーマ:たばこ病と呼ばれるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の怖さ ～禁煙すれば防げる?～</p> <p>大阪府薬剤師会からは「吸入指導のポイント」と題して、使い方の難しい吸入薬と上手に付き合えるコツについてお話ししました。</p>  <p>■薬局薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業の実施 (目的)</p> <p>府民の健康寿命の延伸を図るため、薬局・薬剤師を活用した健康情報の提供、相談応需体制を整備することで、健(検)診受診率の向上、及び疾病にかかる早期発見、重症化予防に取り組む。</p>

(内容)

薬局・薬剤師が禁煙、高血圧、及び特定健診に関する情報を提供し、相談対応を行う  
体

制を整備するため、下記のモデル事業を実施しました。

- ・禁煙サポート、血圧管理指導薬剤師の育成(研修会の開催)
- ・薬剤師の健康情報提供ガイドラインの作成(検討会の開催)
- ・禁煙、高血圧管理のための周知資料の作成・配布
- 薬局薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業に係る研修会

日 時:平成 27 年 9 月 27 日(日)13:00~16:00

場 所:マイドームおおさか

参加者:330 名



■薬局店頭で、糖尿病・高血圧症・脂質異常症・痛風・皮膚疾患等の疾患の方には食事療法に

ついて説明を行っています。

■地域薬剤師会では地域において健康展・健康まつりを開催し、薬の正しい使い方等について

啓発するとともに、お薬相談コーナーを設け、個々の薬の適正使用(薬と食べ物の相互関係等

含む)の相談にのっています。

■学校薬剤師は、教頭・栄養教諭・養護教諭等と連携し、月に 1 回学校内の給食の自主管理に

参画しています。

## 第2次大阪市食育推進計画の取組内容等




団体名	大阪市学校保健会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立は昭和26年7月です。本市の学校保健の振興を図るとともにその推進運営に寄与することを目的としています。</p> <p>構成員等は大阪市立小、中、高等学校、特別支援学校及び幼稚園の学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校園長、保健主事、養護教員、PTA、その他学校保健関係者となっています。</p>
取組内容  平成27年度 実績	<p>■ 各区学校保健協議会における平成27年度の取組内容</p> <p>区内の学校医等をはじめとする学校保健関係者、保護者を対象に、保健大会において講演会等を実施</p> <p>今後も各区学校保健協議会における保健大会で、各区の健康課題に応じた講演会等を実施</p>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	<b>一般社団法人 大阪市私立保育園連盟</b>
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立:1956年(昭和31年)      362カ園(平成28年2月1日現在)</p> <p>加盟園は思想・信条の別なく民間保育園の特性を發揮し、次世代を担う子ども達の保育事業に取り組んでいます。また、地域の皆様の要望に応え、子育て支援事業を行っています。</p>
取組内容  平成27年 実績	<p>■ 講演会 (平成27年6月9日 162名参加)</p> <p>今年度から、子ども・子育て支援新制度が実施され、新たな取り組みとしてアレルギー対応栄養士加算ができました。そして、多くの施設でアレルギー児への配慮に苦勞している現実をとらえ「卵・乳製品除去の『なかよし給食』の実践」というテーマでおおわだ保育園園長の馬場睦代氏に講演していただきました。『食物アレルギーでもみんな一緒に給食を』と、実践されている園の取り組みを紹介していただき、食べる喜びをたくさん経験し、誤食等の事故を無くして行けるよう学ぶことができました。</p> <p>■ 調理実習 (平成27年7月7日 75名参加)</p> <p>今年度第1回目の研修を受けて「アレルギー児にも対応できる献立」を使って、調理実習を行いました。1班～3班に分かれ1班20名程度で大阪ガスハグミュージアムにて大阪ガスの講師の先生の指導のもと、スチームコンベクションを使用しスピーディーに調理ができ良い経験になりました。</p> <p>■ 講演会 (平成27年10月27日 162名参加)</p> <p>アレルギー児への対応を2回にわたり学んできました。その中でもっと深い知識が必要であることがわかり、3回目は「保育所での食物アレルギーの知識と対応」というテーマで阪南医療生協診療所所長の真鍋穰氏よりお話を伺いました。日頃から医療の現場でアレルギー児の治療に携われ、医師の指示書に基づくアレルギー食の提供を長年指導援助されてきた先生の研究調査をもとにした丁寧な説明に、基本的な事を知ることができ、良い学びになりました。また、それぞれの現場の悩みにも丁寧に答えていただきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>■ 講演と実践 (平成28年2月4日 150名参加)</p> <p>日本の伝統食である「和食」にスポットを当て、プロの和食人3名の方を講師としてお迎えして、子どもたちの食生活に「和食」をどのように取り入れていくことができるか、そのコツを教えてくださいました。テーマは「和食を通して豊かな給食を！和食への理解とコツを学ぶ」講師は、『京料理たか木』の高木一雄氏、『心根 枚方』の片山城氏、『大阪鯉節青年団 いろり会』の岡田文輔氏。かつお節を使ったお出汁の基本をレクチャーしていただき本物の食文化を体験できました。</p> <p>■ 今後の予定      28年度計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 5月 「食べ物と健康」阿部一博氏 (大阪府立大学名誉教授・帝塚山大学教授)</li> <li>◎ 7月 「スチームコンベクションを使った調理実習」 大阪ガススタッフ</li> <li>◎ 9月 「生きる力を育てる食教育」坂本廣子氏 (キッズ・キッチン主宰)</li> <li>◎ 11月 「摂食機能に応じた食のすすめ方」講師未定</li> </ul>



## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	一般社団法人 大阪市私立幼稚園連合会
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立:1969年(昭和44年)11月22日          会員数:連合会加盟園 134園(平成27年4月)          目的:幼児教育の振興及び教職員の資質向上を図り、もって私立幼稚園・認定こども園の公共性を高め、市民の幼児教育に寄与すること</p>
取組内容  平成27年 実績	<p><b>■研修会</b>          大阪市私立幼稚園教員等研修事業に位置づけ、本年度も下記の内容で実施した。</p> <p>1. ★「食物アレルギーの基礎とエピペンを使った緊急時の対応」 [重点研修]          講師:末廣 豊 (大阪府済生会中津病院医師)          平成27年12月16日(水)16:00～17:30          大阪科学技術センター 参加:38園 75名          食物によって引き起こされる様々なアレルギーについて、科学的に理解しその対応を学んだ。(エピペン実習含む)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>2. 「“おいしさ”は“たのしさ”から」 [東 地域研修]          ～五感を使っておいしさの記憶を学ぶ～          講師:井上 麻美子(神戸山手短期大学非常勤講師、料理研究家)          平成27年11月18日(水)16:00～17:30 大阪私学会館 参加 36名</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>* 幼児期における食育の重要性について学び、考えました。</p> </div> </div> <p><b>■大阪市との連携</b>          大阪市教育委員会主催の学校給食・食育フェアに参加協力。          平成27年12月13日(日)11:00～15:00          大阪ガス ハグミュージアム          * 学校給食に対する理解を深めることができた。</p> <p><b>■各幼稚園での実践</b>          「幼児期の食育プログラム」の実践を行った。</p>

第2次大阪市食育推進計画の取組内容等

<p>団体名</p>	<p>大阪市農業協同組合</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的)</p>	<p>設立は、平成4年4月1日(第2次合併 市内4農協)です。平成25年度の組合員数は19,440名(内、正組合員1055名、准組合員18,385名)となっています。農業者の組織であるとともに、地域に根ざした組織です。相互扶助の精神のもとに、信用・共済・販売・営農指導・教育・文化事業等の事業や活動を行っています。また、環境問題にも農業を通じて積極的に参加しています。</p>
<p>取組内容  平成27年度 実績</p>	<p>■平成27年度取組内容</p> <p>①当事業所の営農促進センター圃場にて「親子で田植え・ジャガイモ掘り体験」(7月4日・参加者23名)</p>  <p>②大阪市立小学校への訪問により総合学習「田植え指導(お米のづくり)」の実施(5.28~6.17 7校 5年生 319名)</p> <p>③「菜園セットで野菜づくり」地域利用者の園児・小学生のご家族を対象に種まき(リーフレタス)~収穫~料理まで(5月~6月 154家族)</p>  <p>④JAバンク大阪信連 教材本出張授業 JAバンク大阪信連とともに大阪市立小学校への訪問により市内農業の現状・食料自給率・地産地消の授業をおこなう。(9月~11月 3校 5年生 263名)</p>  <p>⑤大阪市立小学校への訪問により総合学習「稲刈り指導(お米づくり)」の実施(10.20~22 2校 5年生 131名)</p> 

⑥当事業所の営農促進センター圃場にて「親子で稲刈り・サツマイモ掘り体験」  
(10. 31・参加者 23 名)



⑦学校給食に使用するなにわの伝統野菜「田辺大根」収穫及び出荷のお手伝い  
(12. 2 収穫量 1,200kg)

取組内容

平成 27 年度  
実績

⑧学校給食フェアに参加 大阪ガスハグミュージアムで「学校給食・食育フェア 2015」(大阪市教育委員会主催)に参加して大阪の農業の現状と食農教育に取り組んでいる姿を紹介する。当日収穫した農産物も展示する。(12.13)



⑨親子でクリスマス親子料理教室“クリスマスケーキのデコレーションとチョコスポンジを焼いてみよう”(12.19 15名)



⑩わら細工教室 JA 大阪市管内の小中学生とその家族にて「注連縄作り体験」  
(12.19 15名)



⑪学校給食に使用するなにわの伝統野菜「金時人参」収穫及び出荷のお手伝い  
(1.4~6 市内7区 収穫量 550kg)




## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	<b>近畿百貨店協会</b>
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>近畿地区(福井県を含む)の会員百貨店で構成され、会員店数は平成 28 年1月末日現在で 10 社 48 店舗(在阪百貨店は 6 社 20 店舗)となっています。百貨店業の健全な発展を図り、国民生活の向上と国民経済の発展に寄与することを目的とする日本百貨店協会(設立は昭和 23 年)の下部組織にあたります。</p>
取組内容  平成 27 年度 実績	<p>全般的には、日本百貨店協会との事業運営一体化を柱に、食品に関する取り組みを含む各種の活動を展開しています。また、当協会独自の事業として、日本百貨店協会との連携を重視しながら、各種専門部会等(下記載)を開催し、会員店間の積極的な情報交流・共有を図っています。</p> <p>(※上記を前提として、下記の取り組みを進めました。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当協会会員店で構成する品質管理専門部会および食料品連絡会等を定期的に開催いたしました。また、その場を含め、会員店に対して食品行政等に係る各種通知・連絡事項の周知徹底を図るなど、情報の共有に努めました。</li> <li>■食品を含む百貨店販売商品の品質管理(品質表示、表示の適正化等)をテーマに各種講演会や説明会、セミナー等を当協会主催で開催し、会員店への意識啓蒙活動を行いました。</li> <li>■食の「安心・安全」をお届けするためのマニュアル・ガイドラインとして、食品売場の従事者に「百貨店食品安全衛生パスポート」(発行/日本百貨店協会)を配布し、意識啓蒙活動を行っています。(同パスポートには「信用・信頼・安心」という百貨店の業態特性を踏まえた食品の信頼性確保と表示適正化のための情報が記載。食育、栄養表示、アレルギー物質を含む食品の表示に関する取り組み等も記載。)</li> <li>■10月下旬より、今期で2回目となる「和食の日」キャンペーンを日本百貨店協会と一体となって取り組みました。(「和食の日」の認知拡大に向け、会員店では、共通販促ツールの活用や広報イベントの開催等の取り組みを推進。)</li> <li>■地産地消の取り組みの推進や店舗スペースを活用した食品に関するセミナー等を開催しています。</li> </ul>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	<b>大阪府飲食旅館生活衛生組合連合会</b>
団体等の概要 (設立・会員 数・目的等)	<p>大阪府下の飲食や旅館に係る8の生活衛生同業組合から構成されており、構成団体間の緊密なる調整を図るとともに、各組合の目的達成に努め、もって社会の福祉に貢献し、併せて業界の福利増進に資することを目的としています。</p> <p>設立は昭和34年4月15日であり、事務所は原則として会長所属の生活衛生同業組合の事務所内に置いています。</p> <p>構成団体は以下のとおりです。</p> <p><b>【飲食生活衛生同業組合8団体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府麺類食堂業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府鮓商生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府中華料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府社交飲食業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府喫茶飲食生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府旅館生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府飲食業生活衛生同業組合</li> </ul>
取組内容  平成27年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大阪ヘルシー外食推進協議会の「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2015」人気コンテストに参加しました。</li> <li>■ 大阪ヘルシー外食推進協議会の「ヘルシー外食フォーラム2015」に参加しました。</li> </ul>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	日本チェーンストア協会 関西支部 (以下「JCA」と略します)
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立：昭和 42 年 8 月 2 日</p> <p>チェーンストアの健全な発展と普及を図ることにより、小売業の経営の改善を通じて、わが国流通機構の合理化、近代化を促進するとともに、国民生活の向上に寄与することを目的としています。</p> <p>平成 27 年 5 月現在の会員数は、通常会員 59 社 (うち関西支部所属は 13 社)、特別賛助会員 20 社、賛助会員は 438 社となっています。</p>
取組内容  平成 27 年度 実績	<p>■食育についての考え方を啓発する取組み</p> <p>日本チェーンストア協会関西支部として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年 8 月 19 日 (水) 午前 10:00 ~ 午後 5:00 に健康おおさか 21 推進府民会議、大阪府食生活改善連絡協議会、大阪府と合同主催で下記のイベントを実施しました。</li> <li>●「野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子」推進キャンペーンを支部会員社の 7 店舗で実施しました。</li> </ul> <p>スーパーマーケットでのお買物の際に 子どもが参加できるゲームなどを通じて、野菜を食べること、朝食を食べる大切さを親子で知ってもらうイベントを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施店舗</li> <li>①ダイエー摂津富田店②イオンモール茨木③アル・プラザ香里園</li> <li>④近商ストア松原店⑤イズミヤ西岸和田店⑥オークワわくわくシティ尾崎店</li> <li>⑦イトーヨーカドー津久野店</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>●同時に、①イオンモール茨木②岸和田カンカンベイサイドモールでは毎年開催しています「おおさか食育フェスタ 2015」を開催しました。</li> </ul>
	 <p style="text-align: center;">開催風景</p>
	<p>■よりよい食事を実践するための料理教室に関する取組</p> <p>JCA加盟会員のスーパーでは、ビールメーカー、飲料メーカー、その他の食品メーカーの協力を得て、各企業の調理室や料理教室に顧客を招待し、専門家による商品知識や料理方法の習得を図りました。</p> <p>■食の安全・安心に対する知識を得る取組</p> <p>JCA加盟会員のスーパーでは、各食品メーカーの協力を得て、顧客を種々の食品工場や生産地へ招待し、食に対する正しい知識やメーカー・生産地の安全・安心への取組みを理解していただくように取組みました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

## 第2次大阪市食育推進計画の取組内容等

<p>団体名</p>	<p>公益社団法人 大阪食品衛生協会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>飲食等に起因する中毒、感染症及びその他の危害の発生を防止するための諸事業を行うとともに、食品関係事業者への食品衛生管理の指導並びに消費者へ食品衛生知識の向上のための普及啓発を行い、もって公衆衛生の向上と府民の健康増進に寄与することを目的に昭和39年9月に設立しました。平成25年4月、公益社団法人に認定されました。会員状況は、現在、34業種団体、53支部、特別会員146社となっています。</p>
<p>取組内容</p> <p>平成27年度 実績</p>	<p>■食中毒予防街頭キャンペーンの展開</p> <p>国が全国的に実施する「食品衛生月間」に連動させ、平成27年7月、大阪市内では5ブロック支部で食中毒予防啓発街頭キャンペーンを展開しました。啓発用グッズを配布しながら消費者、食品関係者らに食中毒予防を呼びかけました。</p> <p>■食の安全安心啓発ポスター・標語コンクールの開催</p> <p>平成27年5月、平成27年度食の安全安心啓発ポスター・標語を食品事業者、消費者から募集し、食育、食中毒予防等の意識の高揚を図りました。</p> <p>募集数 ○ポスターの部:202点 ○標語の部:5,979点</p> <p style="text-align: center;"><b>大阪市長賞</b></p>  <p>■食品衛生フォーラムの開催</p> <p>平成27年8月6日(木)、薬業年金会館において食品衛生フォーラムを開催し、ポスターの部:21点 標語の部:25点を優秀作品として表彰しました。</p> <p>記念講演として日本菓子BB協会 事務局長天野 泰守 先生による「最近の消費者意識の動向と事業者の安全安心への備えについて」をテーマに講演していただきました。</p> <p>■「ノロウイルス予防対策強化」事業</p> <p>ノロウイルスによる食中毒を未然に防止し、市民・消費者の食への不安を解消することを目的として、平成27年11月、大阪府、大阪市等の行政機関と連携して、薬業年金会館及び府下3会場で「ノロウイルスによる食中毒・感染症のお話」、「適正な手洗い方法」について講習会を開催しました。(受講者総数:559名)</p> <p>■手洗いマイスター認定講習会</p> <p>食品衛生指導員活動を通じて、消費者や食品取扱者に手洗いの意義や衛生的な手洗い手順を教え、食中毒の未然防止に努めました。</p> <p>平成27年11月30日(月) 認定者27名</p>